

SANSHIN GROUP

Monthly Report on the CSR

Mar.2017



INDEX

1. サンシングループの経営理念とCSR
2. TOP MESSAGE
3. グループ社員による今月のつぶやき
4. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
5. サンシングループの企業行動基準
6. CSR Report (品質)
7. CSR Report (環境)
8. CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

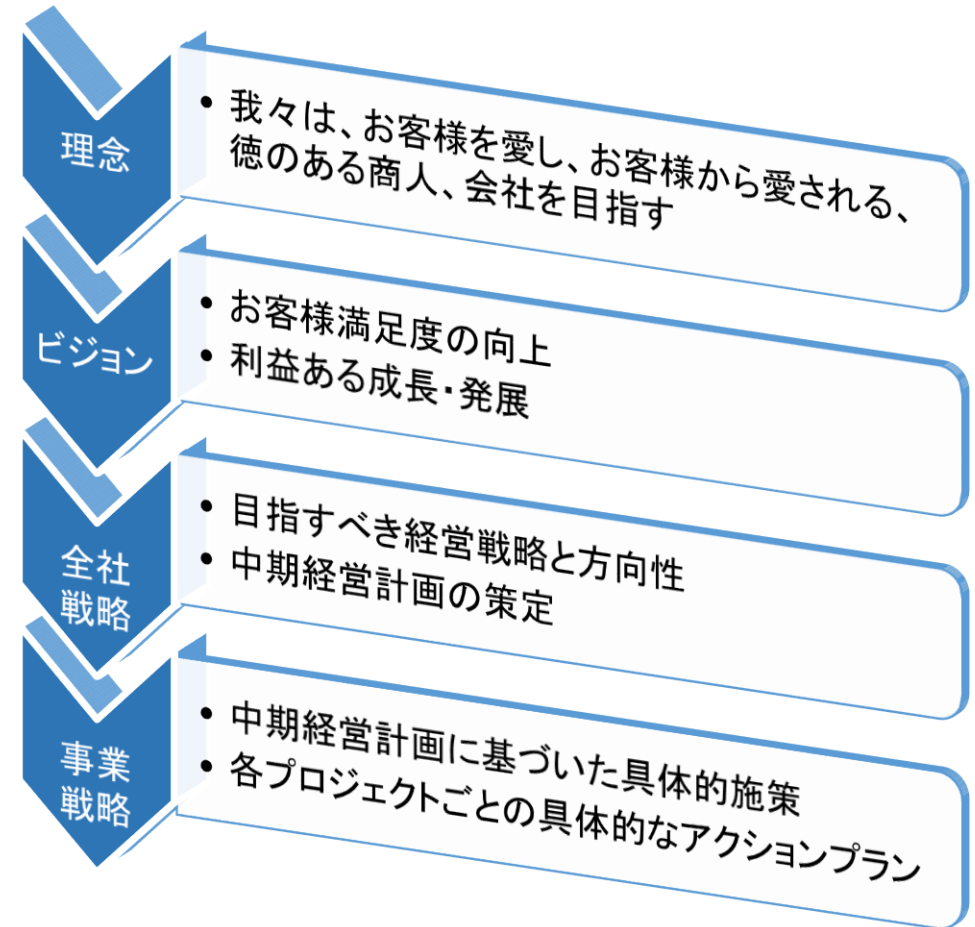
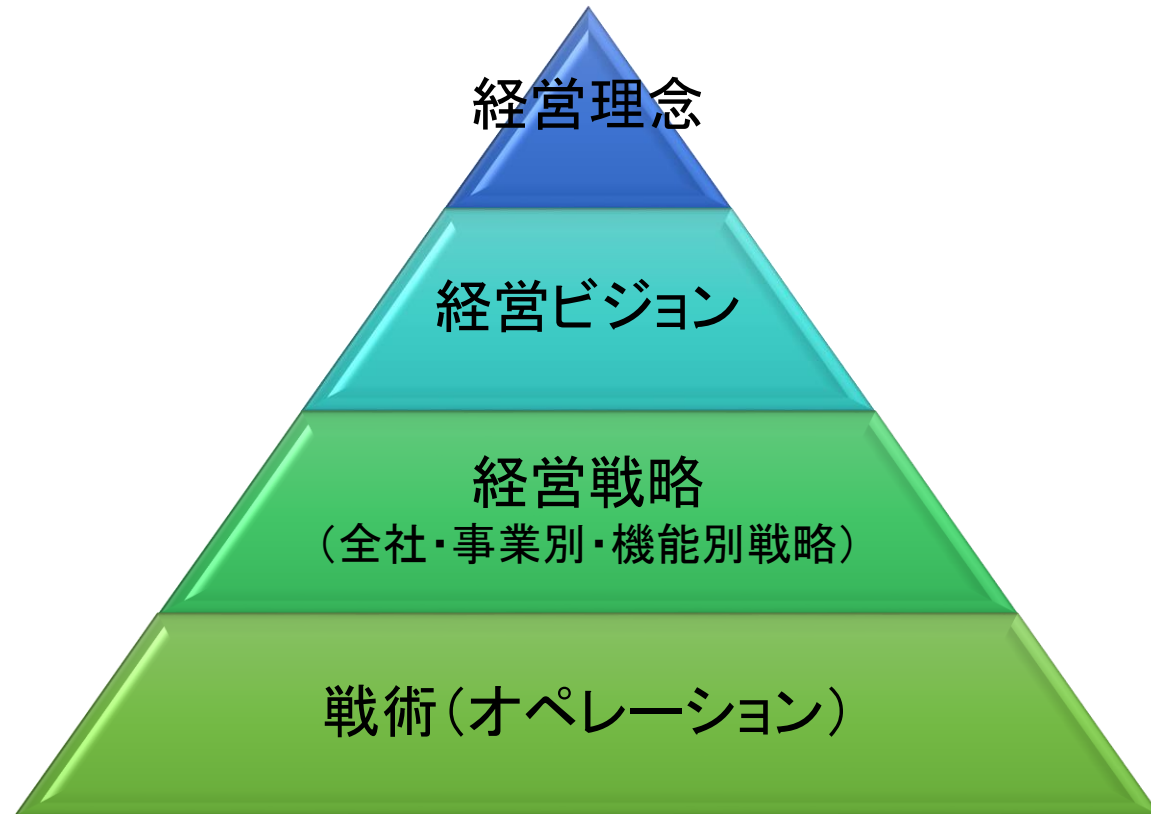
Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステークホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

サンシングループは、「お客様を愛し、お客様から愛される 徳のある商人 会社を目指す」という経営理念を掲げています。



TOP MESSAGE

トランプ政権が誕生し、公約どおりパリ条約から米国は離脱する。政治が変われば、国際的な環境条約も変わる。それぞれのエゴのために、すべては内向きになりつつある。そのような状況であろうとも、民間は信じた道を歩いていく他ないだろう。

SANSHIN GROUP C.E.O.
石井 宏宗

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

関東では桜の満開予想が4月上旬ということで、花見の開催を心待ちにされている方も多いと思いますが、このまま地球温暖化が進むと桜が開花しない地域が発生してしまう可能性があるようです。花見の際にリユースの食器・コップを使うことはエコであり、日本独自の文化を残すことにもつながるということになります。

SANSHINWest

欧州市場を中心に燃料電池車世界市場が2030年に4兆7520億円の見通しとなる記事を読みました。各企業がエコを意識し燃料電池車を開発していく中で競争力が高まることは世界共通として大きなエコ活動となっていると思います。

SHINKOWA

冬も終わり桜が咲き始め春らしい気候になってきました。この冬は、例年の厳しい寒さをあまり感じず暖冬だったと感じます。暖房の使用も控えめにできたと思います。ただ、日中の寒暖差がありますので、体調に気をつけたいと思います。

CSI

セブは夏に向かっていますが、今年は少し様子が異なります。乾期になるのですが雨が良く降ります。先日も雨水排水が間に合わず道路が川の様になり渋滞になりました。日照が無い時の気温差が有りますので風邪を引かないように気を付けております。

SANSHIN HongKong

最近気づいた事ですが、香港中国では、通常2枚重ねが多いのですが日本のトイレのトイレットペーパーは、非常に薄いですね！これはやはりWASHLETとそうでない違いなのでしょう？お尻にも優しいWASHLET是非中国でも早く普及してもらいたいものです。

SC2

3月4日は啓蟄でした。本当に自然というのはすごくて、啓蟄すぎた途端に虫たちがあちらこちらに！蟻もせっせと仕事をし、花アブも飛んでいたりします。3月21日には東京で桜の開花宣言もありました。春ですね。花粉症で春を感じている人は、腸内環境をしっかり整えてくださいね！口コミではR-1がなかなかいいようです。お大事に！

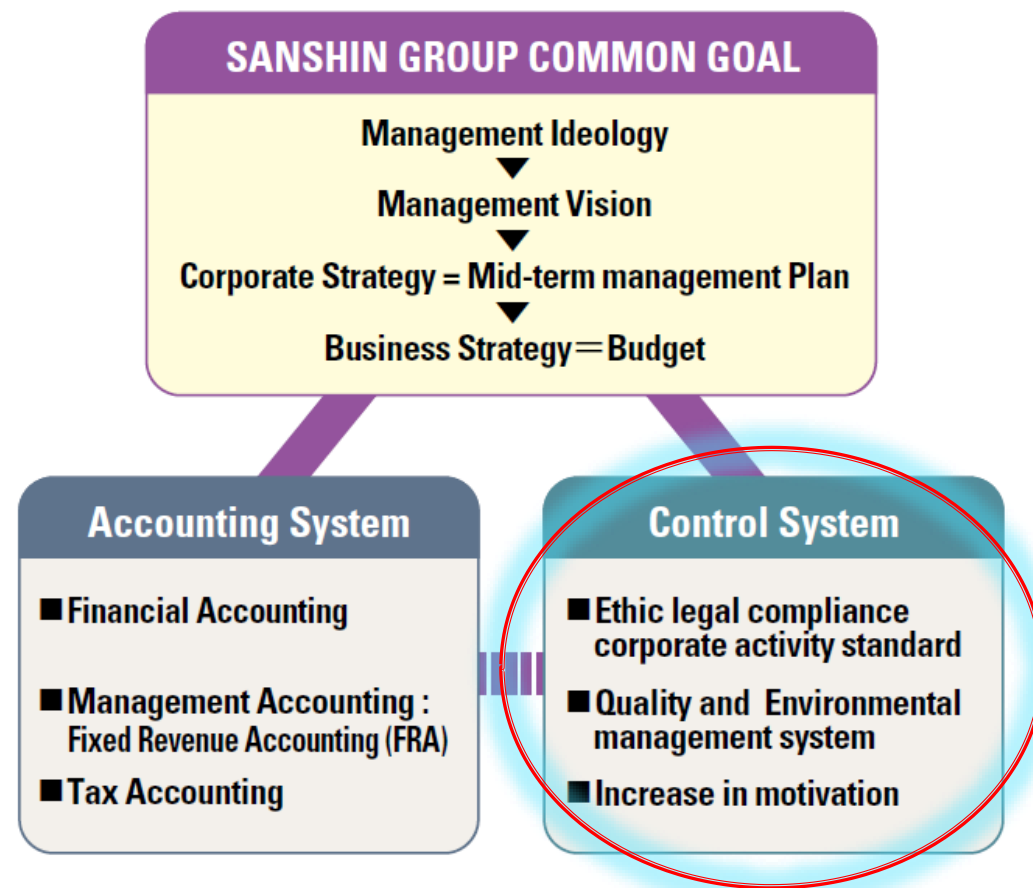
SHINTO

【人体エコ】春はデトックスの時期であり、肝臓に負担がかかります。花見酒は非常に魅力的ですが（笑）適量を心がけ、ゆっくり休養をとることが大事です。また、人によりませんが「なかなか取れない背筋痛」がある場合、ウルソ入りの胃薬を飲むと痛みが緩和される場合も。その場合痛みは背筋ではなく内臓が原因ですので、食事や生活全体を見直しましょう。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

CSR Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

TOPICS

大規模火災の教訓



【火災の概要】

大規模火災に見舞われた事務用品通販大手アスクル。埼玉県物流倉庫は地上3階建て、延べ床面積約7万2126平方メートル。202億円を投じて2013年に稼働した最新鋭のセンターで、全部で7つある同社の物流センターの「心臓部」だった。火災は2月16日に発生した。最新鋭の設備ということもあり、当初はほどなく鎮火するとも思われたが、鎮火にこぎつけたのは発生から12日後の2月28日。東京ドーム1個分にあたる約4万5000平方メートルを焼損した。

この倉庫火災で、倉庫に設置されていた防火シャッターの一部が物品が挟まるなどして作動していなかったことが、総務省消防庁と国土交通省の防火対策や消火活動の在り方を議論する第1回の検討会で明らかになった。県警や消防は広範囲に延焼した要因とみて詳しく調べている。会議資料などによると、防火シャッターは火災発生時、自動的に床まで下りて延焼を防ぐ仕組みになっていたが、倉庫火災では一部のシャッターが正常に作動していなかった。コンベヤーにぶつかったり、物品に阻まれて閉まりきっていないシャッターもあった。

また、消火活動で消防隊員が2階から2ヶ所の屋内階段を使って3階に上がろうとしたところ、3階のドアはいずれも施錠されており、進入できなかったことも判明。屋内に61基、屋外に10基設置されていた消火栓は初期消火時、ほとんど使用された形跡がなかったという。アスクルは防火シャッターやスプリンクラーなどの防火設備について、消防法や建築基準法に則って整備したと説明。会見では、「防火シャッターの点検は半年に1回、出火前は昨年11月に実施している」としていた。

【今後のリスク】

アスクルは、1時間刻みで到着時間を指定できるうえ、実際に届く時間を30分単位で購入者に通知し、到着10分前にはスマートフォンに最終連絡が来るサービスをロハコで開始していた。だが、今回の火災でこのサービスを拡充させる余裕はなくなった。それどころか、翌日配送を謳ってきた東日本エリアでは翌々日配送となり、当日配送エリアだった首都圏で、翌日配送になる可能性が高い。その結果、アスクルの顧客が同業他社の草刈り場になる可能性がある。「ネット通販業界の一番の売りは発注してから24時間以内や翌日に届くというスピーディーな配送であり、それが同業他社間の競争の最大のテーマになっています。それが一時的にせよ、できなくなるということは、その間の売り上げを他社に取られてしまうだけでなく、その後の信頼性にも関わります。『明日来るじゃなくて、明後日来る』というマイナスイメージが定着してしまうおそれさえあるとしている。アスクルは同施設内に7万種類の商品を保管していたが、そのうち実に3万点が食品や生活雑貨といったロハコ向けの商品だった。迅速な配送を実現するために物流センターを集約してきたがゆえに起こった悲劇。東日本と首都圏をカバーする中核施設が灰燼に帰ってしまった今、立て直すことは容易なことではなく、代替施設が横浜にしかない以上、赤字幅が膨れ上がることは間違いない。

【リスク管理】

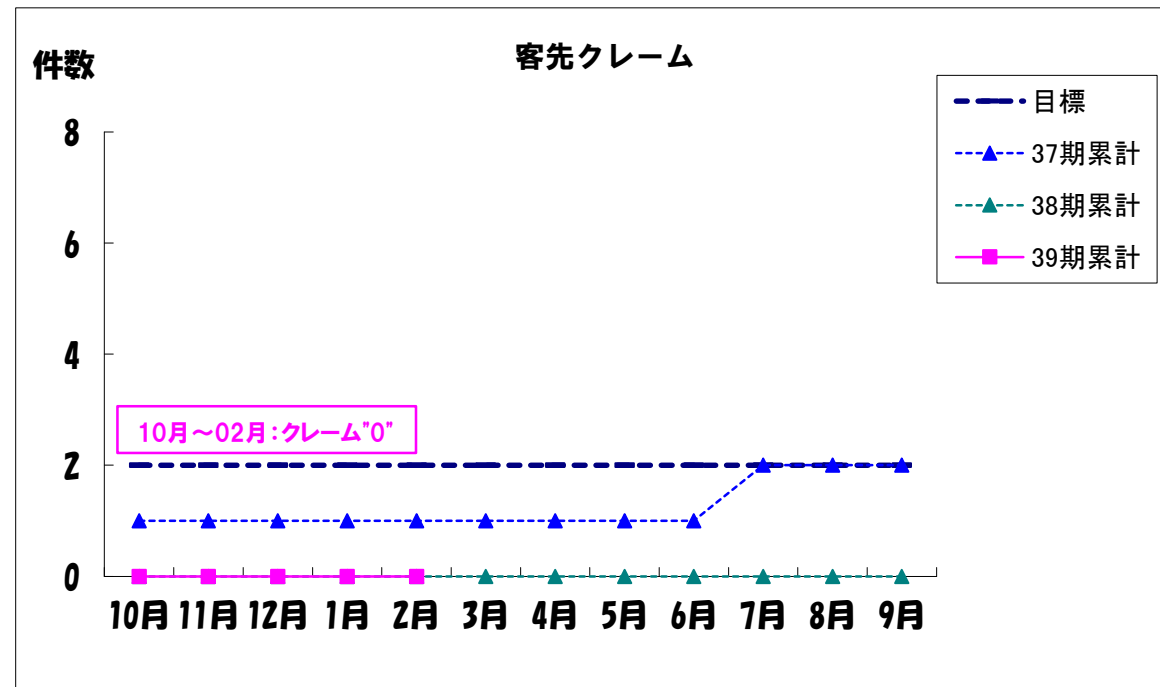
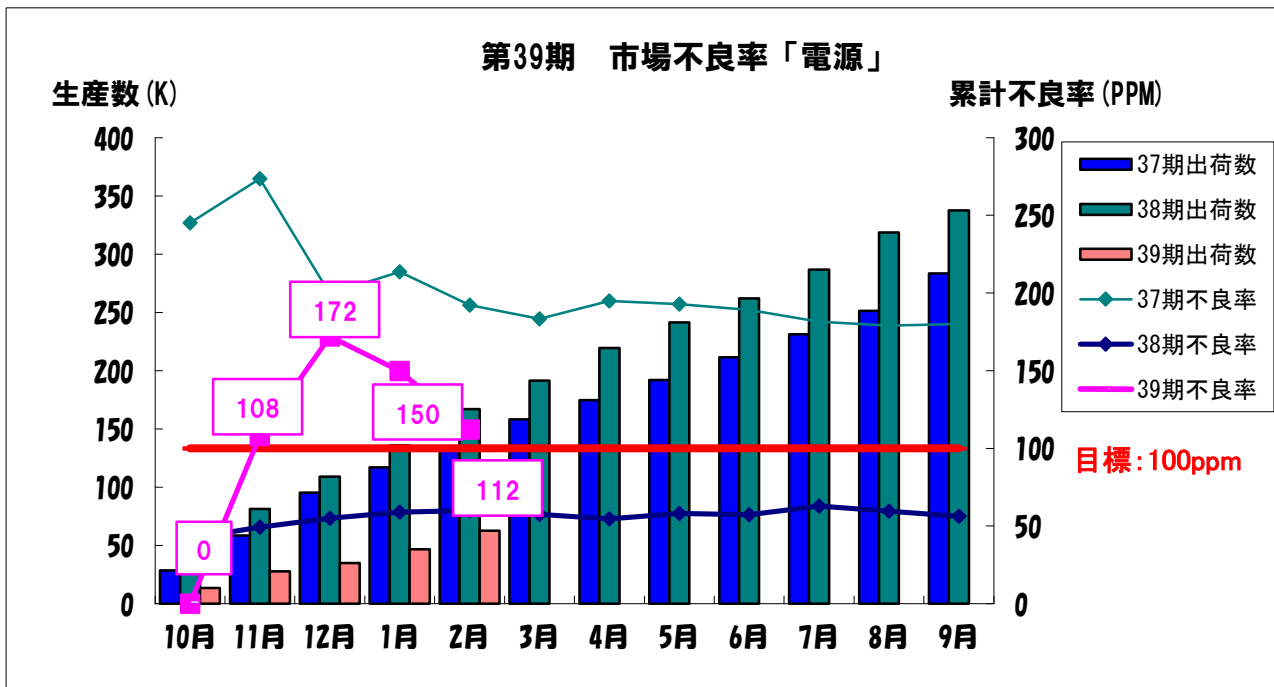
一極集中と日々の倉庫管理を怠った故の惨事。
リスク分散と日々の管理を改めて知った事例である。

品質状況

納入不良率 目標.....100ppm

39期の累計不良率は、112ppm です。

市場不良累計 : 7件 客先クレーム : 0件



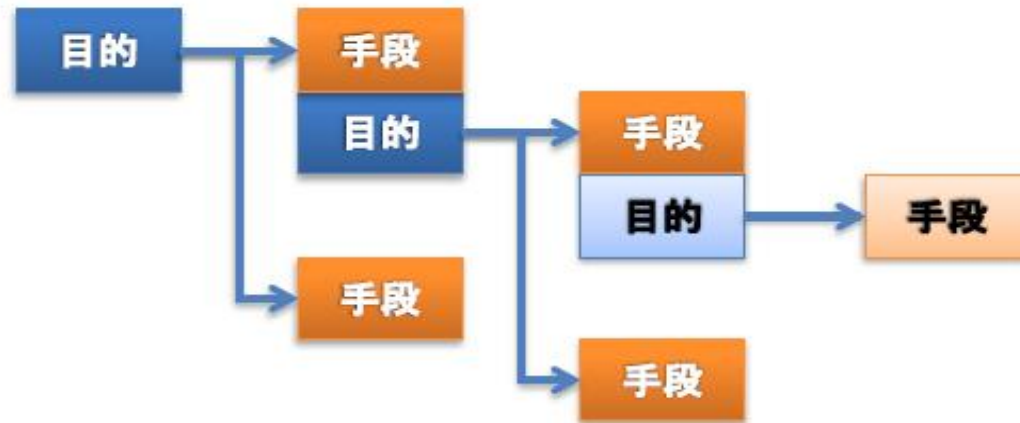
活動報告

今回は、サンシン電気で実践(OJT)している「営業としての品質向上」を紹介します。

○顧客の要望を単純に捉えた場合



○顧客の要望をさかのぼり、「本当の要求」を捉えた場合



■お客様の「目的」要求に対し単純な「手段」で済む場合は、**目的⇔手段で目的を果**たします。しかし、実際には「目的」を果たす為、**複数の「手段」交渉を交え、「目的」を達成**する事の方が多いのではないのでしょうか？

■サンシン電気では、お客様との交渉の中で約束事の漏れを防ぐため、日々の報告に5W2HはMASTとして「PDCA」を通して「目的」に対する「手段」の報告＝情報共有化を周知徹底しています。「手段」プロセスに対して、経営的判断による「指示」「命令」は厳守するとともに、現場では、横組織(各PJT制)の連携による「ノウハウ」の提供や「相・連・報」を徹底しています。「目的」達成の最善の方法として「PDCA」を「営業としての品質向上」の「手段」として活用しています。

また、「サービス品質の向上」について【分析】してみます。

「目的」と「手段」には次の6つのサービスを付加する事が重要です。

・正確性	成果に影響を与えるサービス
・迅速性	
・好印象	プロセスに影響を与えるサービス
・安心感	
・共感性	成果とプロセス両方に与えるサービス
・柔軟性	

SALES CENTRE

渡部 進

「営業としての品質向上」と「サービス品質の向上」はどちらも重要であり、決して切り離せる事はできません。一人一人の社員の自覚で成り立つものであります。会社の「顔」としての「代表」としてお客様と接している心構えを日々、忘れてはなりません！

CSR Report (環境)

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



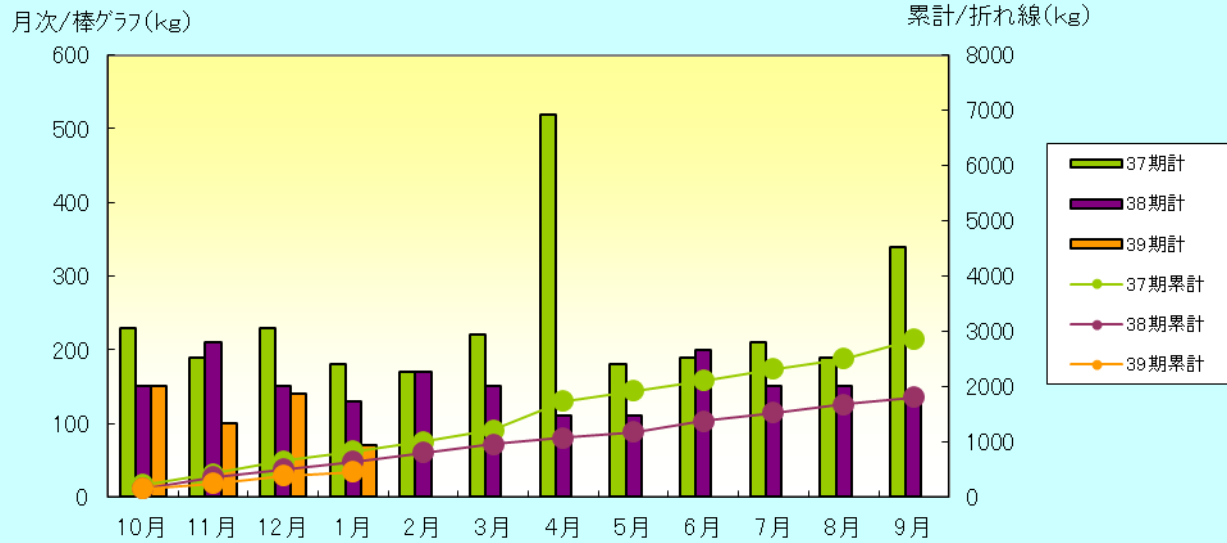
活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ収集

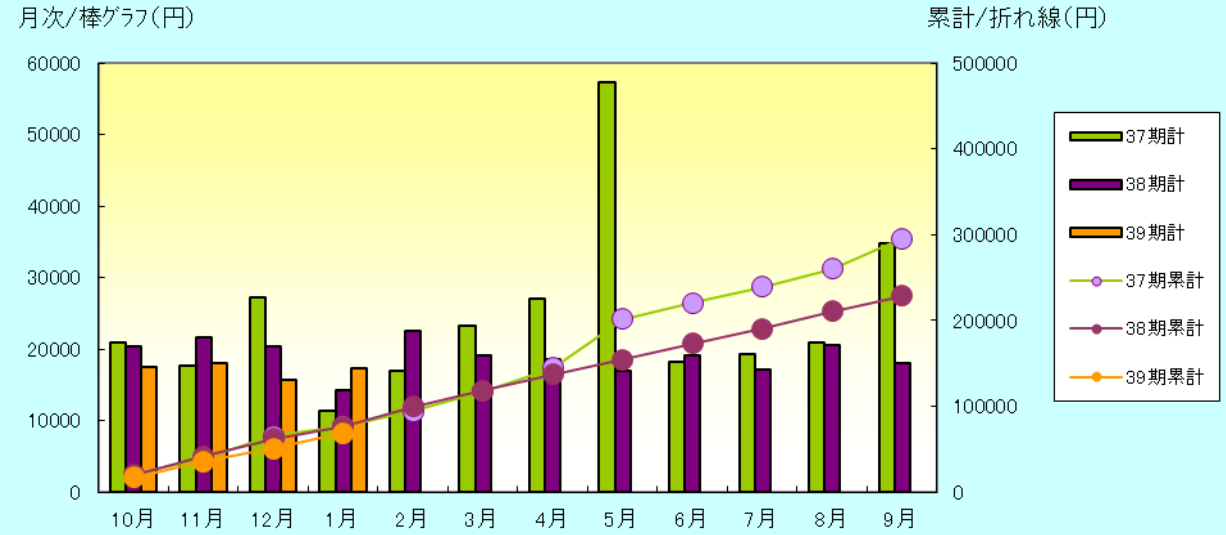
環境への取り組み

- ▶ 災害地域への募金活動
- ▶ 植林の実施（CSI）
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献

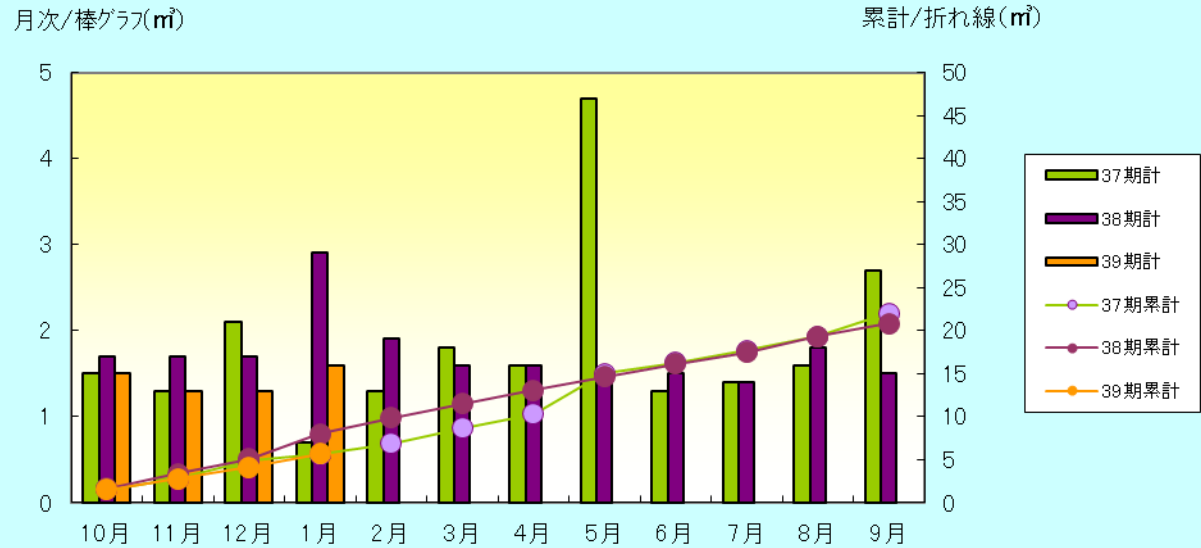
一般廃棄物(SSD/本社)



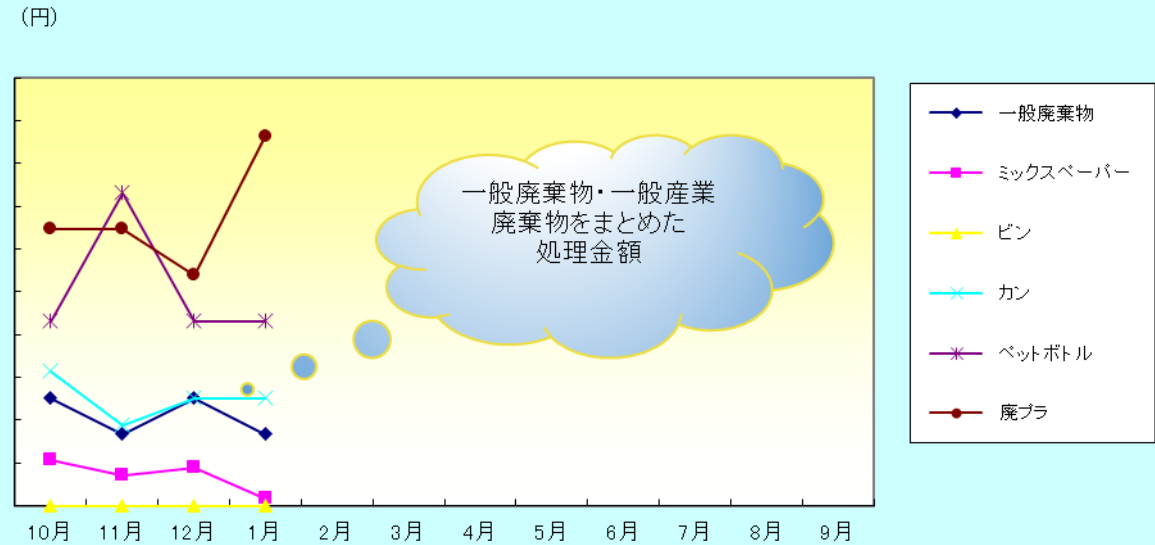
廃棄物処理金額累計



一般産業廃棄物(SSD/本社)

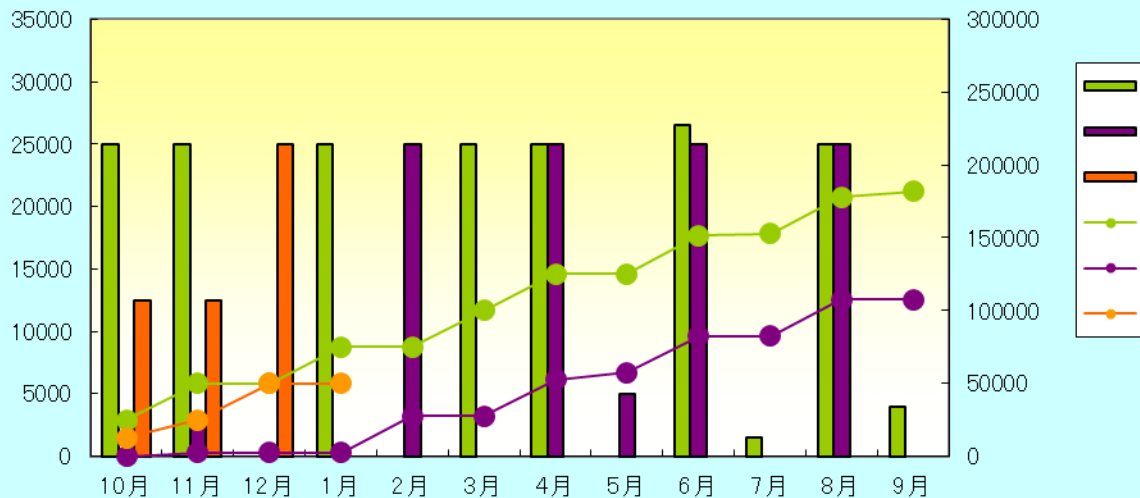


39期 廃棄物処理金額



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

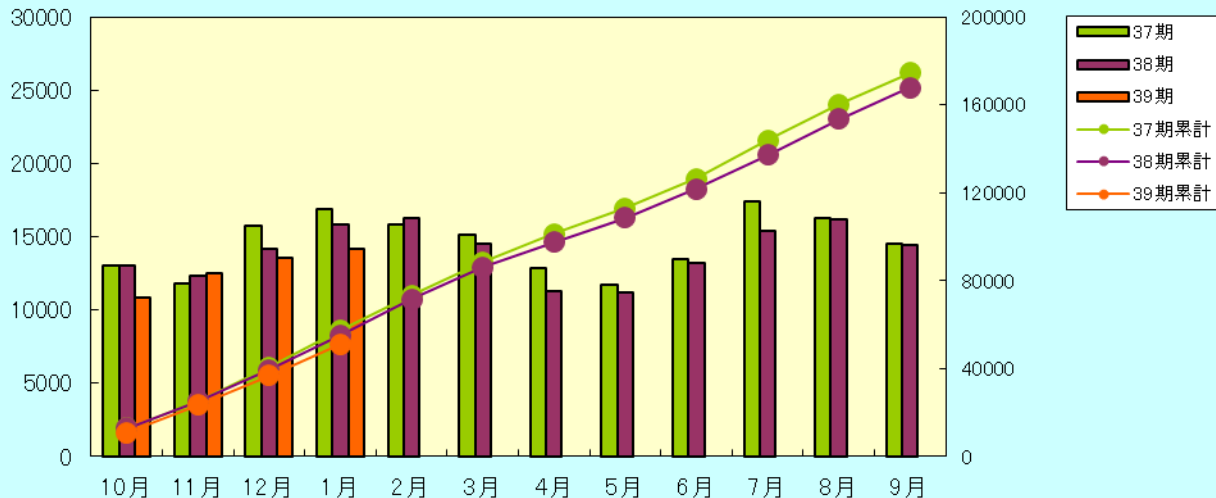


累計/折れ線(枚)

月次/棒グラフ(kwh)

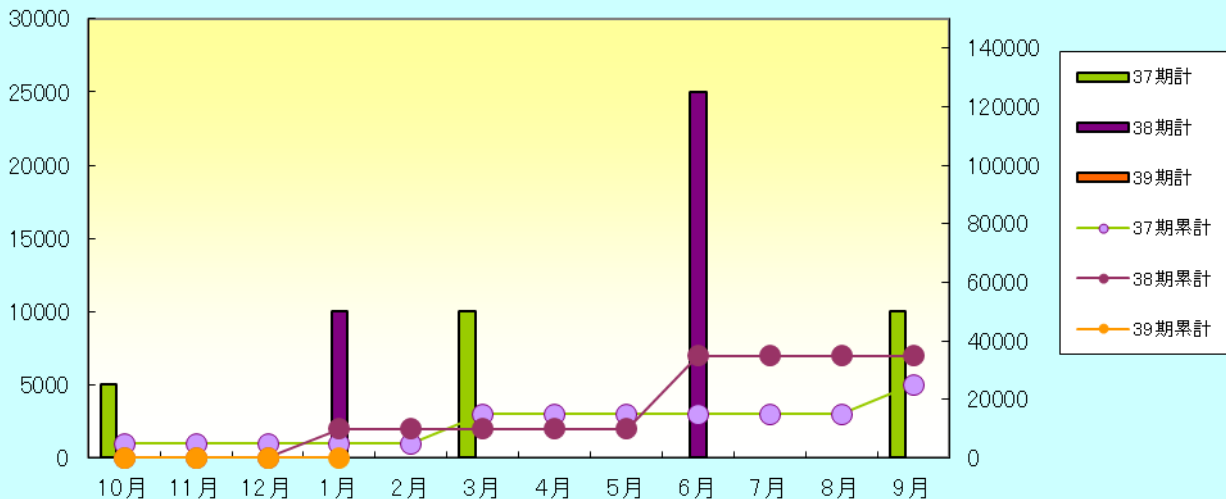
電力使用量(SSD/本社)

累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

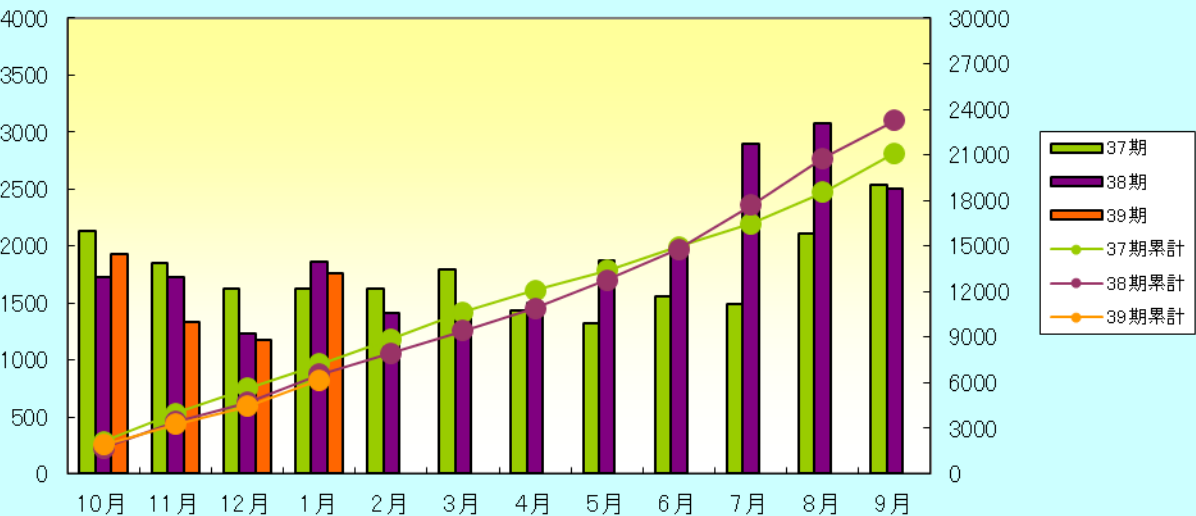


累計/折れ線(枚)

月次/棒グラフ(kwh)

電力使用量(SSD/関西営業所)

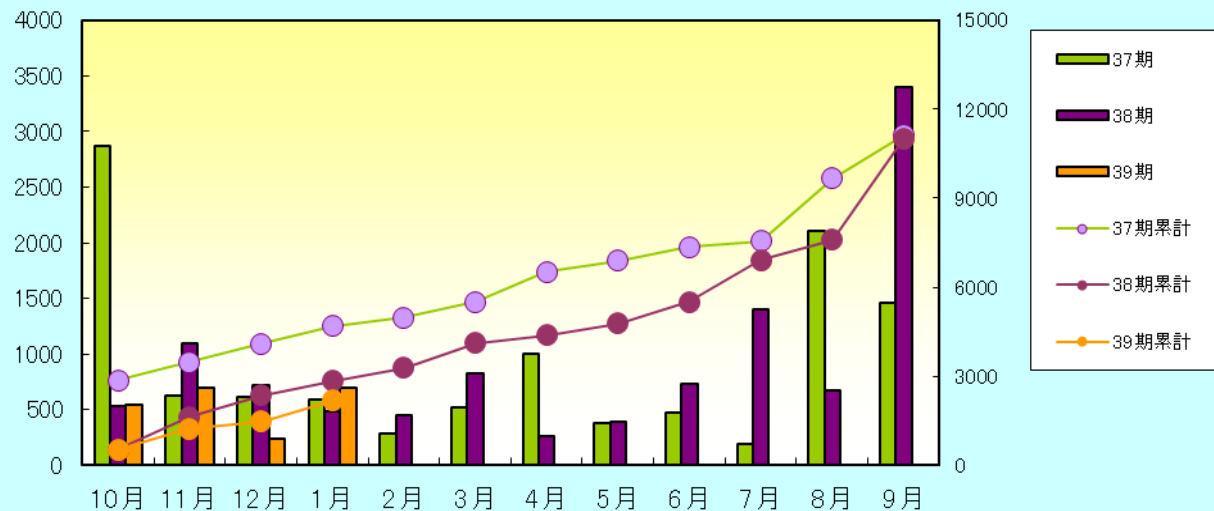
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

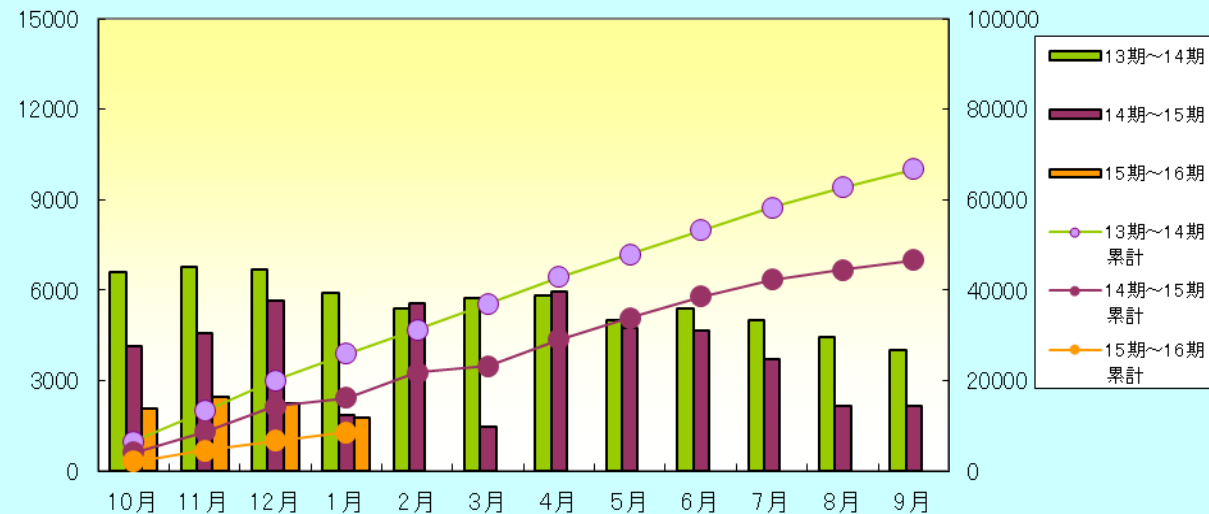
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

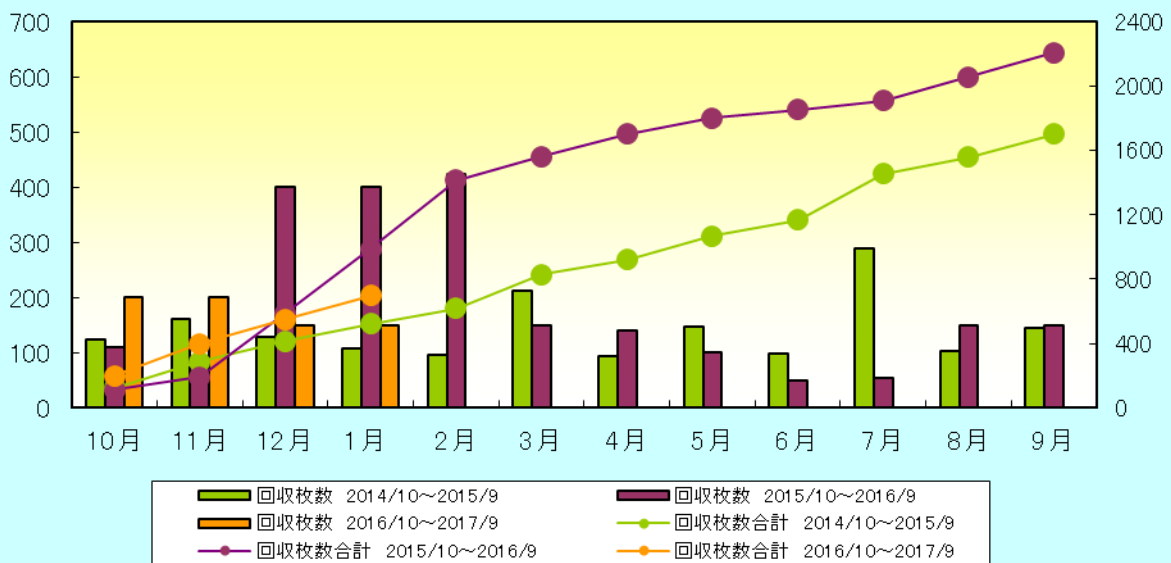
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

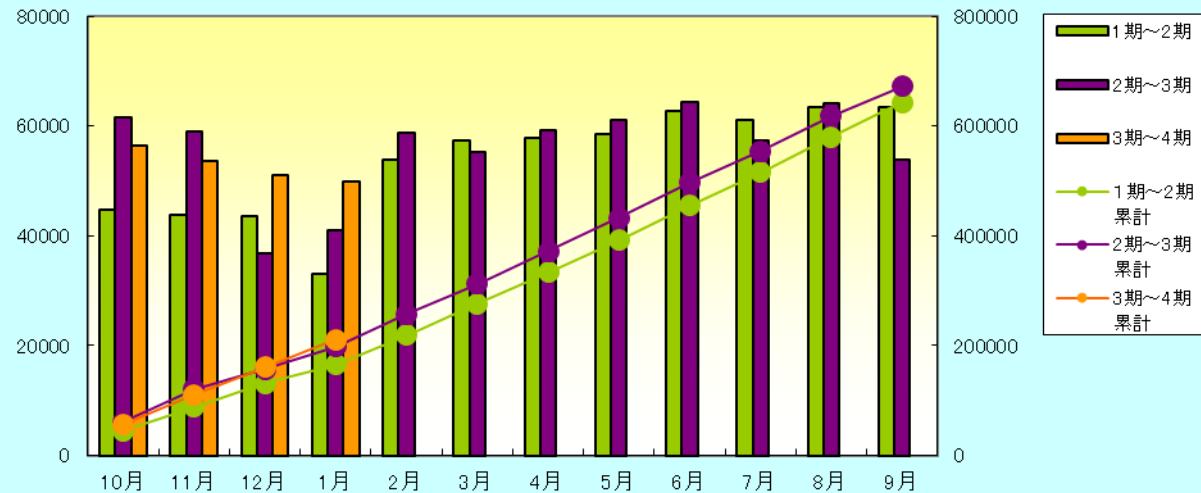
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域清掃の実施（2月参加人数：延べ21名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生（大学生）の受け入れ（QUALITY CENTRE, QUALITY PJTにて）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- ひな祭り飾りをエントランスにディスプレイ



ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- ▶ 特定保健指導の実施（前回8名に対し3名：▲5名）
- ▶ リラクゼーションサービスの実施（女性を中心に10名参加）
- ▶ 「健康企業宣言」の取り組みの一環として、「食」編第1回を掲示板にて配信



人財育成への取り組み

- ▶ SSG経営事業報告会にて、石井代表による「Analysis and State of SSG for FY2017」の講義開講。
- ▶ サンシン大学にて、サンケン電気(株)中道執行役員による「デジタル制御ICの技術戦略」の講義開講。
- ▶ e-Learningにて、「製造業のための個別原価計算」、「運転資金の算出方法・返済計画の作り方」、「借入計画書の作成・事例別銀行融資の相談方法」を選抜対象者が受講。
- ▶ パート社員へのCSR教育の実施。



編集
後記

SSD COSTCENTRE 吉田 裕亮

今号よりサンシングループの品質/環境、働き方改善などの活動をCSR Reportとして発行致します。グループ及びグループ各社の取り組みを毎月配信してまいりますので宜しくお願い致します。また、こんな活動をしている、こんなことをやったらどうか、こんなことを取り上げてほしい、などなど...活動報告やご意見・ご要望もお待ちしております。

